

令和7年度全国メディカルコントロール協議会連絡会（第2回）

パネルディスカッション

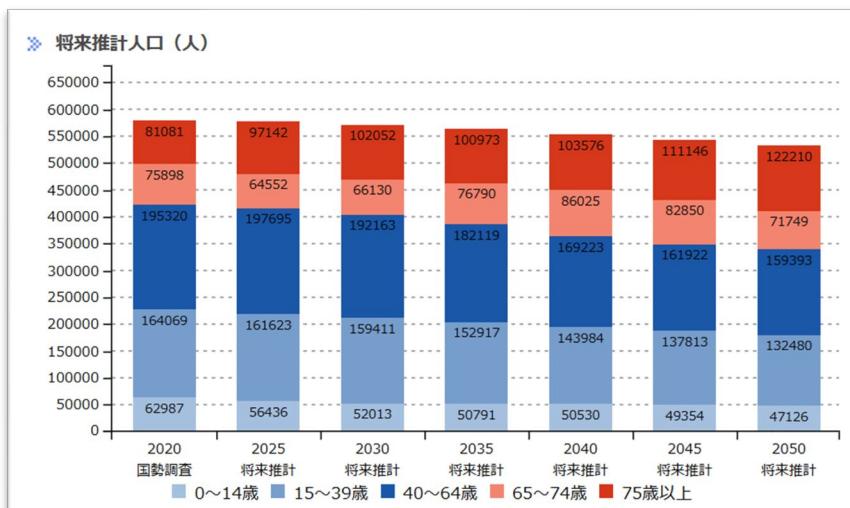
「効果的な多職種連携を目指すための相互理解について」

八王子市高齢者救急医療体制広域連絡会
(八高連：はちこうれん)

陵北病院 田中裕之

令和8年1月23日 熊本城ホール

はじめに 市町村のご紹介



2050年に向けて、全体の人口は減少するが
75歳以上の人口は増え続ける

人口 561,344人
高齢化率 27.5% (全国 28.8%)

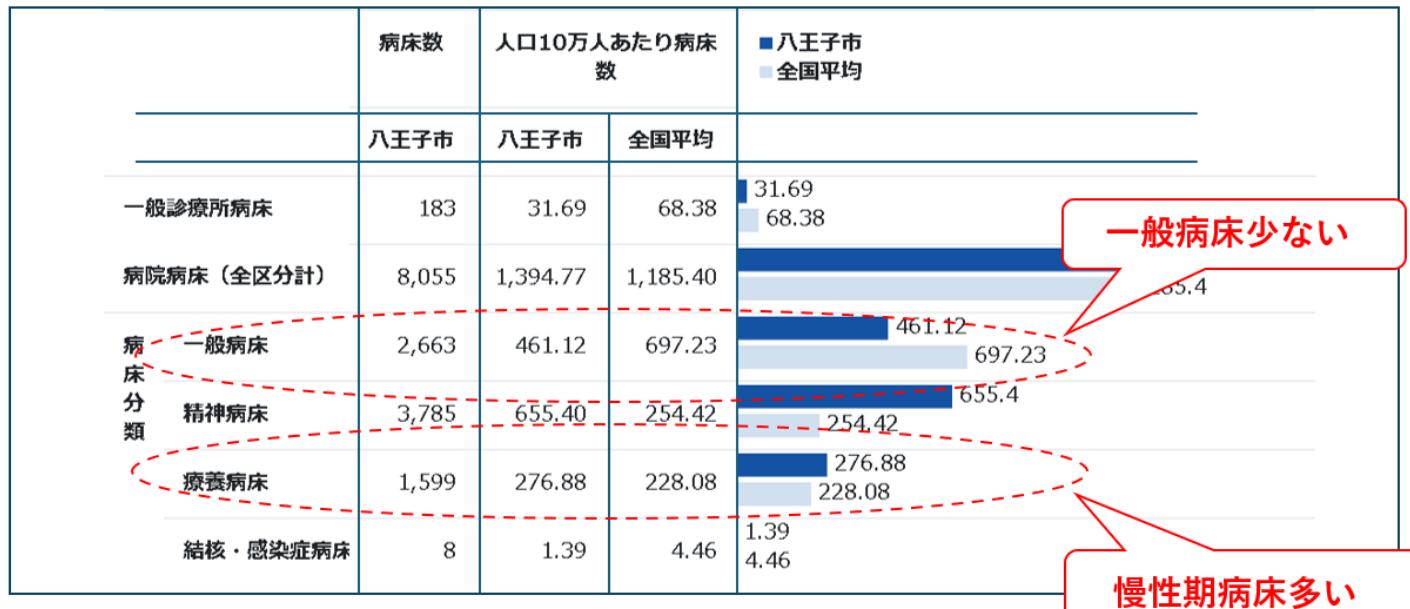
ベッドタウン・学園都市・森林面積46%



2050年に向けて、医療・介護の需要は
高まる予想

はじめに 市町村のご紹介

一般病床 全国平均の66%
療養病床 全国平均の120%
(人口あたり)



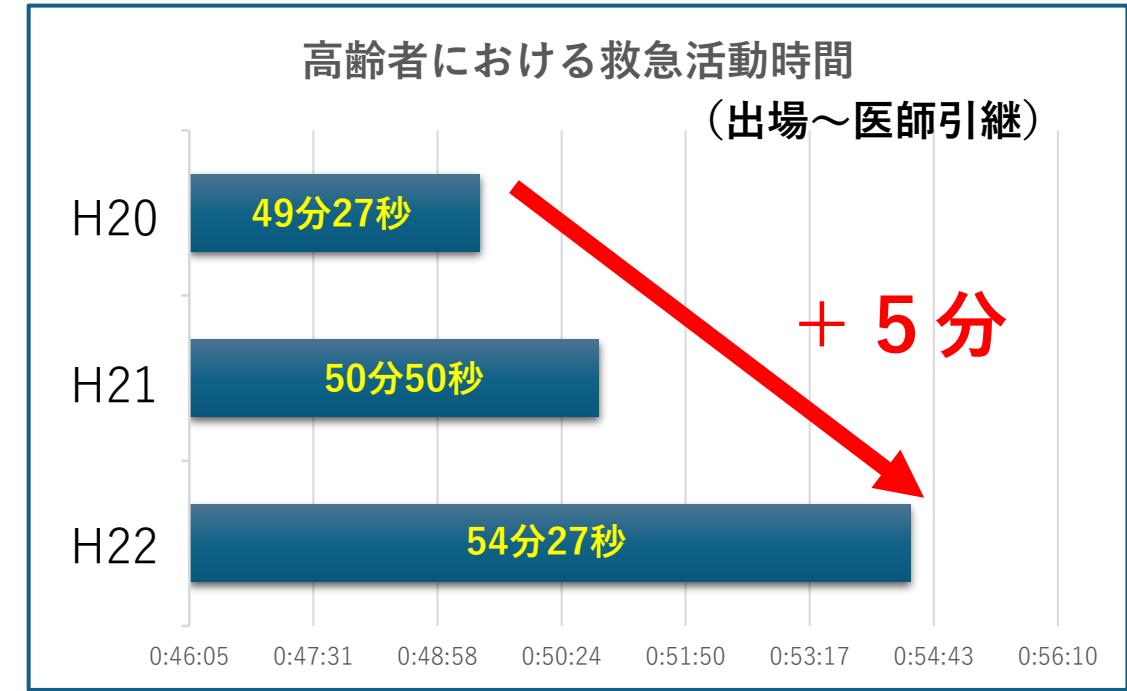
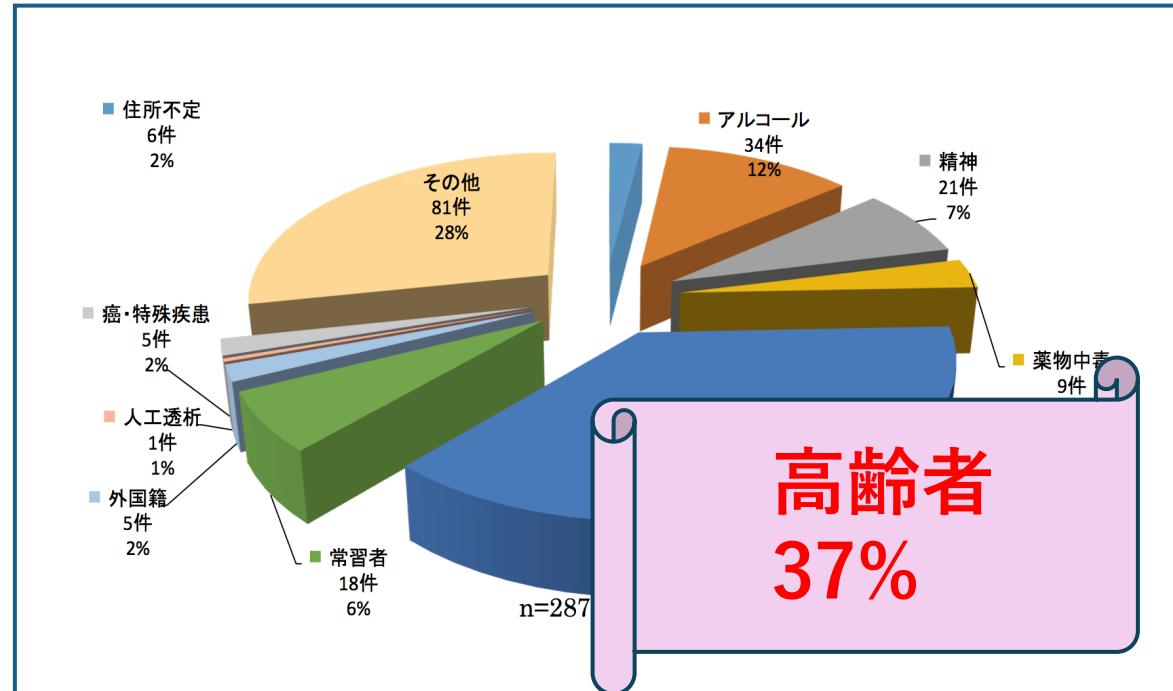
病床数 合計	7169床
急性期	1923床
回復期リハ	359床
地域包括ケア	269床
地域包括医療	118床
療養	1221床
障害	184床
緩和	25床
精神	3640床

1. 八高連に取組んだ背景ときっかけ

平成21年 「消防法の一部を改正する法律」の公布 → 東京ルール

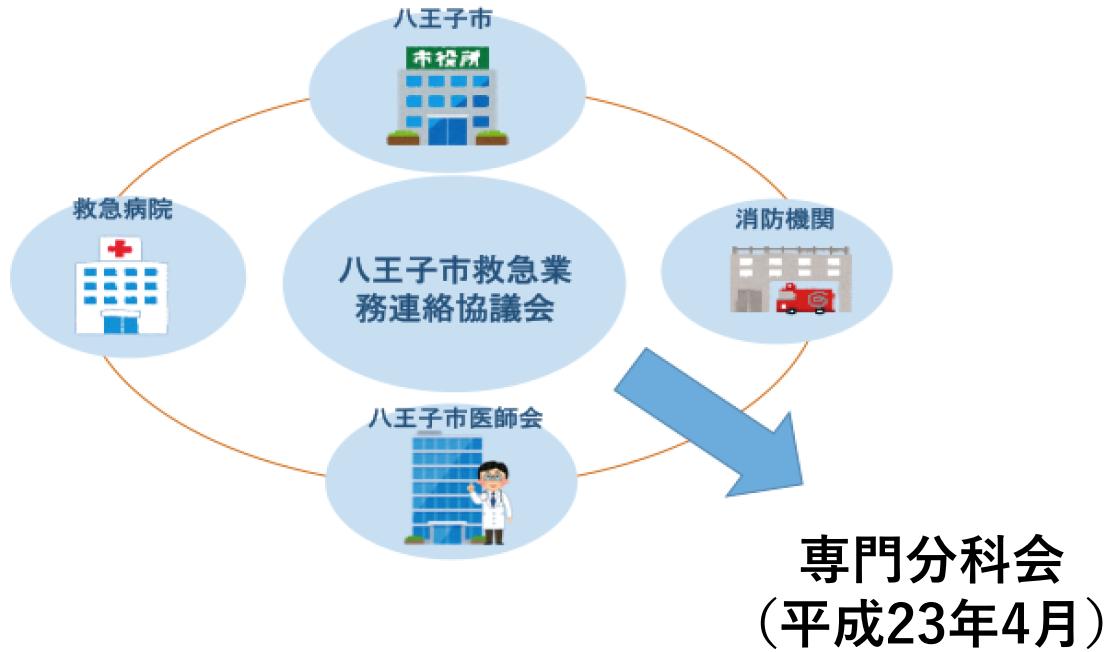
八王子消防署

平成21年8月31日～平成22年12月31日に発生した「医療機関選定困難事案」287例を分析



2. 八高連の設立趣意、会員

八王子市救急業務連絡協議会



目的

八王子市内の高齢傷病者の急性期医療の早期受け入れ態勢の確立、慢性期医療、介護施設等の連携強化を図り、病院選定困難事案を減少させ、八王子市内医療機関に収容すること

会員

- (1) 八王子市救急業務 連絡協議会
- (2) 救命救急センター・救急センター
- (3) 介護療養型 病院（介護医療院）
- (4) 医療療養型 病院
- (5) 八王子 施設長会
- (6) 八王子 社会福祉法人代表者 会
- (7) 八王子 特定 施設連絡会
- (8) 精神科 病院
- (9) 八王子 介護支援専門員連絡協議会
- (10) 八王子 介護保険 サービス事業者連絡協議会
- (11) 八王子市 高齢者あんしん相談センター
- (12) 八王子市 医師会
- (13) 八王子市 町会自治会連合会
- (14) 八王子市
- (15) 八王子消防署
- (16) 八王子 老人保健 施設協議会
- (17) 八王子市 赤十字 奉仕団
- (18) 八王子市 民生委員児童委員協議会
- (19) 八王子市 社会福祉協議会
- (20) 八王子 薬剤師会

3. 取組概要、スケジュール

H23.4.7. 代表者会

H23.5.14. 総会・シンポジウム

第1分科会（入口問題）

第2分科会（出口問題）

慢性期病院代表者会議

地域包括支援センター連絡会開催

H23.11.12 総会

H23.12.1～H24.2.29 試行実施、分析、検証

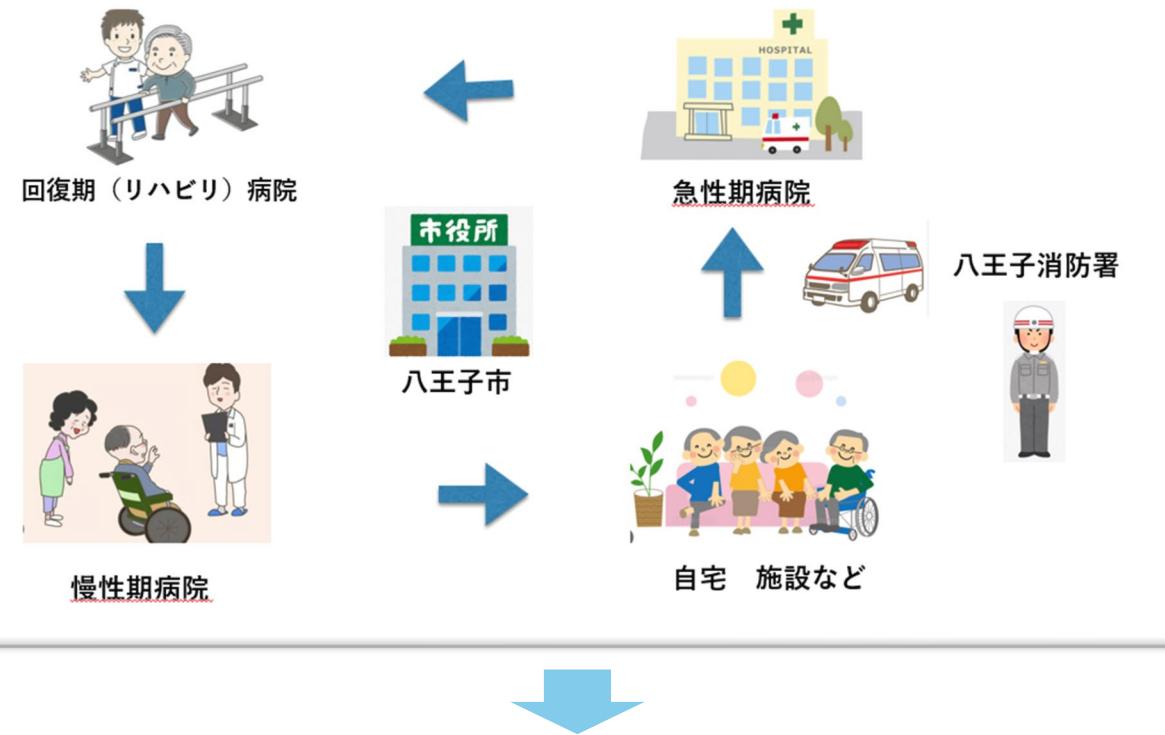
H24.3.17 総会

H24.4. 本行に移行

開催

開催

開催



現着～現発

－1分14秒

病着～医師引継ぎ －2分13秒

4. 対応策の展開（成果物）

～記入例～ 救急医療情報

(八王子市高齢者救急医療体制広域連絡会)

住所	八王子市 元本郷 町 三丁目 24番 1号		
ふりがな	はちおうじ みなみ	年齢	70歳
氏名	八王子 七男	(平成24年 8月 10日現在)	
生年月日	明治・大正 昭和 17年 1月 1日		
性別	男	女	同居のご家族がいらっしゃる場合ご記入ください。
連絡先	042-626-3111(自宅) 090-●●●●-●●●●(妻の携帯)		しゃる場合ご記入ください。
電話番号			

△医療情報

現在治療中の病気	高血圧・糖尿病・心臓病・脳卒中・その他 (血圧(185/110))
過去に医師から 言われた病気	・高脂血症
服用している薬	カルベジロール製剤 10mg プロフコール製剤 10mg 救急対応をする際に重要な情報 ですので、直近場合は必ず最新 の情報をご記入ください。
かかりつけの病院	病院名: 八王子消防病院 ※おおむね1年以内に受診歴のある病院 住所: 八王子市上野町33 電話番号:

もしもの時に伝えたい事があれば「□」の中にチェックして下さい

<input type="checkbox"/> できるだけ救命、延命をしてほしい	<input type="checkbox"/> 伝えたいことがある方は、該当するものをしるか、その他の欄に希望することをご記入ください。
<input type="checkbox"/> 苦痛をやわらげる処置なら希望する	
<input type="checkbox"/> なるべく自然な状態で見守ってほしい	
<input type="checkbox"/> その他 ()	連絡がつかない場合はご記入ください。

△緊急連絡先

氏名	結婚	住所	電話番号
八王子 六男	子	八王子市●●●町1-1-1	080-1111-●●●●
日野 五子	子	日野市●●●町1-2-3	090-0000-●●●●

作成日 平成24年 8月 10日 更新日① 平成27年 4月 1日
更新日② 平成 年 月 日 更新日③ 平成 年 月 日
更新日④ 平成 年 月 日 更新日⑤ 平成 年 月 日

△高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）

名称	電話番号
----	------

救急情報シート

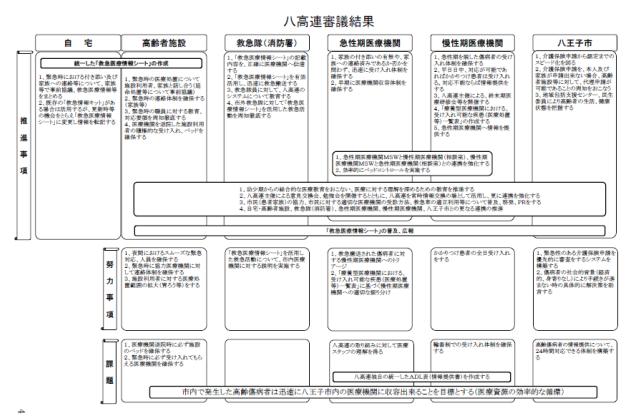
- 1秒でも早く搬送するため
- 救急病院の受け入れ時に必要な項目
- 119番の前にまずかかりつけ医に連絡すること！

もしもの時に

- できるだけ救命、延命をしてほしい
- 苦痛をやわらげる処置なら希望する
- なるべく自然な状態で見守ってほしい
- その他 ()

八高連審議結果

4. 対応策の展開（成果物）



自宅

緊急時の家族の連絡先、付き添いについて話し合っておく
救急情報シートを作成、変更

高齢者施設

緊急時の医療処置（蘇生処置・延命処置）について事前協議
緊急時対応の職員教育
救急情報シートの作成、変更
退院時の積極的受け入れ

救急隊

救急情報シートの有効活用、迅速な搬送
市外救急隊へ八高連の取り組みの周知

急性期病院

家族の付き添いの有無、連絡の有無を問わず**迅速に受け入れる**
早期の収容体制を確保する

慢性期病院

急性期を脱した患者の**早期受け入れ体制**
平日日中、**かかりつけ患者の受け入れ**をする

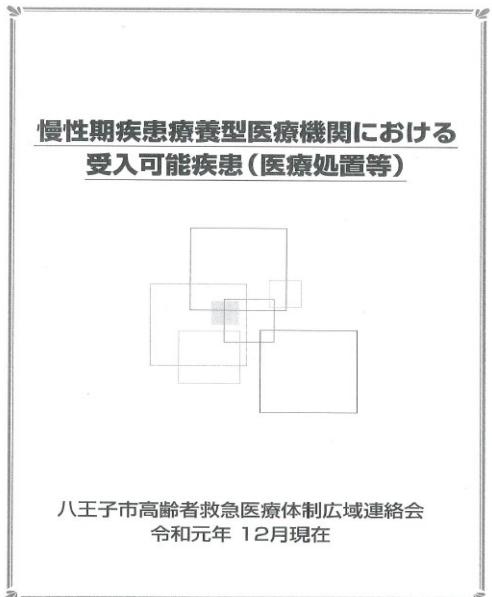
市役所

介護認定のスピード化、代理申請の周知
地域包括支援センター、民生委員による高齢者の健康状態の把握

4. 対応策の展開（成果物）

慢性期疾患療養型医療機関における受け入れ可能疾患

どのような疾患、処置の患者の受け入れが可能か？

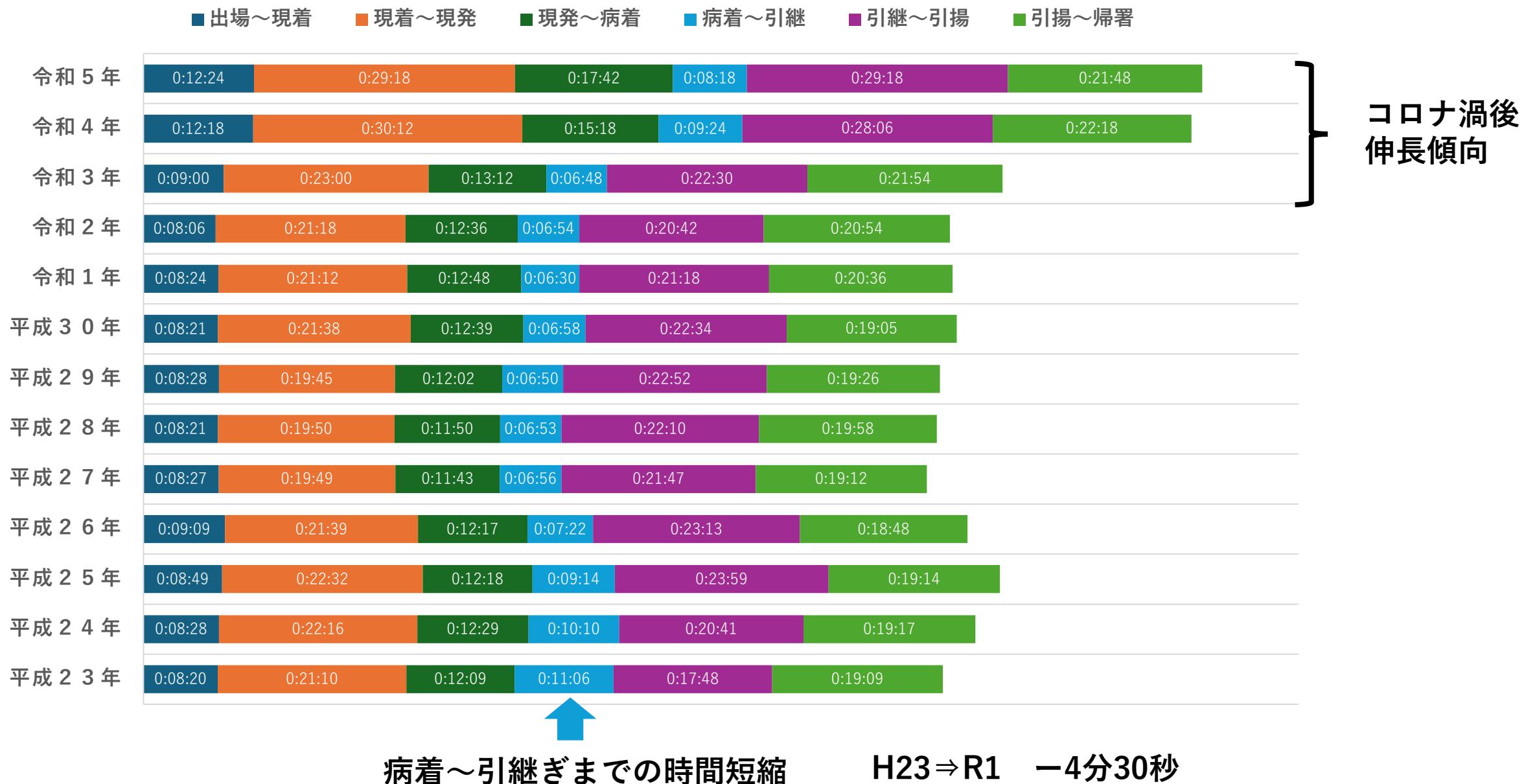


令和7年12月～
後方病院の空床情報の共有化開始

慢性期疾患療養型医療機関(病棟)における受入可能疾患(医療処置等)一覧表

慢性期疾患 療養型医療機関	八王子市高齢者救急医療体制広域連絡会												
	1 永生病院	2 恩方病院	3 三愛病院	4 城山病院	5 仁和会総合病院	6 聖バウロ病院	7 相武病院	8 八王子北部病院	9 平川病院	10 真宮病院	11 みなみ野病院	12 南八王子病院	13 陵北病院
1 人工呼吸器	△	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	×
2 人工透析	×	×	×	×	×	×	○	×	△	×	△	×	×
3 高カロリー輸液(TPN)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4 気管切開	○	○	○	○	○	×	○	○	○	△	○	○	○
5 COPDなどの呼吸不全	○	○	○	○	×	○	○	○	○	△	○	○	○
6 ALSなどの神経疾患	○	△	△	○	△	○	○	△	○	×	△	○	△
7 鼻腔栄養	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8 胃ろう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9 腸ろう	○	×	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○
10 バルーンカテーテル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11 人工肛門	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12 酸素吸入	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13 植瘤	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14 多剤耐性菌	○	△	△	○	△	○	×	○	△	△	△	○	△
15 意識障害	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	重度		重度以外		○	○	○	○	○	○	△	○	○
16 嘔下障害	○	△	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
17 肺嚢性肺炎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18 腰椎圧迫骨折	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19 脱水	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20 尿路感染	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21 脊髄損傷	○	△	○	○	△	○	○	○	△	×	○	○	△
22 失語症	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23 悪性疾患合併	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	△	○	○
24 末期がん	○	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	○	○
25 精神疾患	△	△	×	△	×	△	×	○	×	×	×	×	×
	重度		重度以外		△	○	△	△	×	○	×	△	×
26 認知症	○	○	△	△	△	○	○	○	○	×	△	○	△
	重度		重度以外		○	○	○	△	○	○	○	△	○
27 徒徊	○	×	△	×	×	○	△	○	○	×	△	×	×
28 終末期患者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○
29 二次救急からの患者受け入れ	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○
30 三次救急からの患者受け入れ	○	△	○	○	○	△	○	△	○	○	○	○	○
31 インフルエンザ患者の受け入れ	○	△	△	○	△	△	×	×	○	×	○	×	○
ページ													
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13													

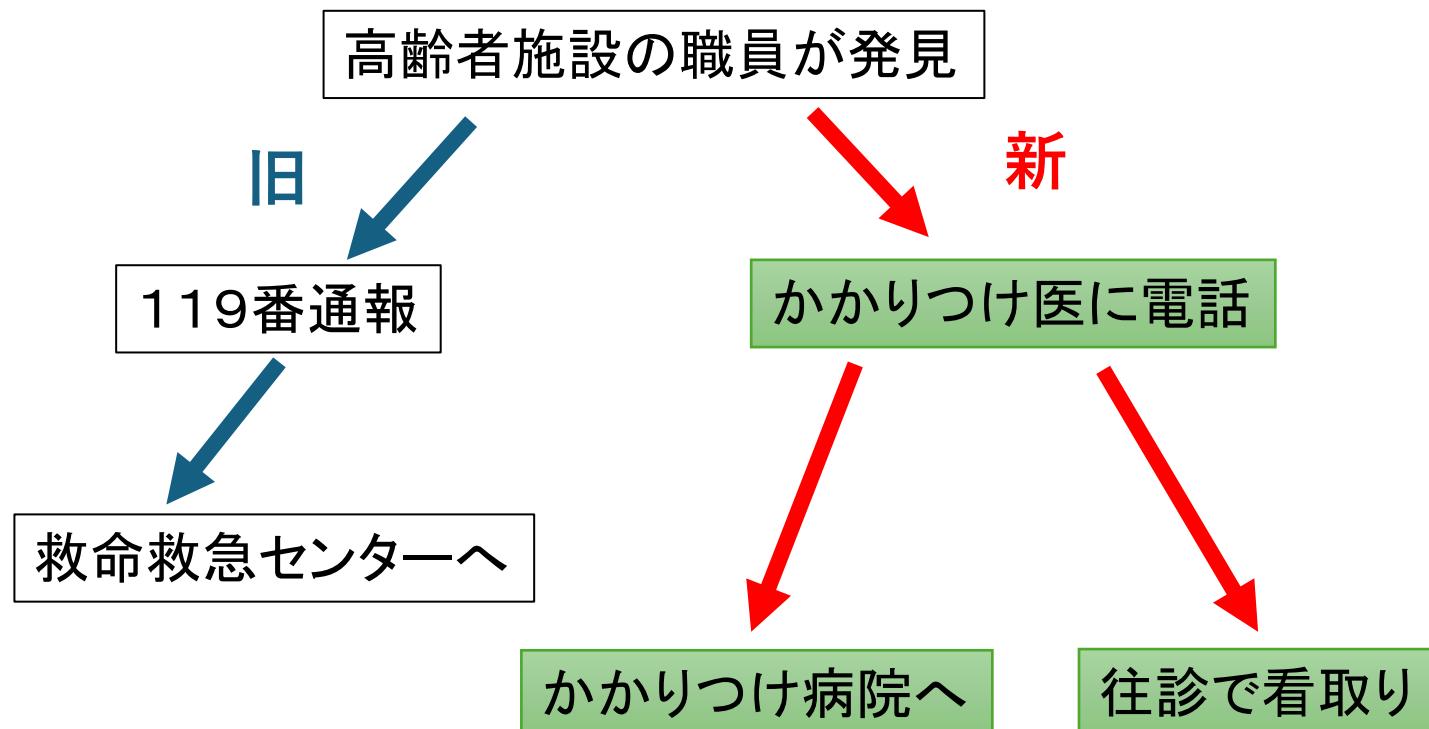
5. 連携の成果



5. 連携の成果

東京医科大学八王子医療センター救命救急センター

平成22年 305件 → 平成26年 209件



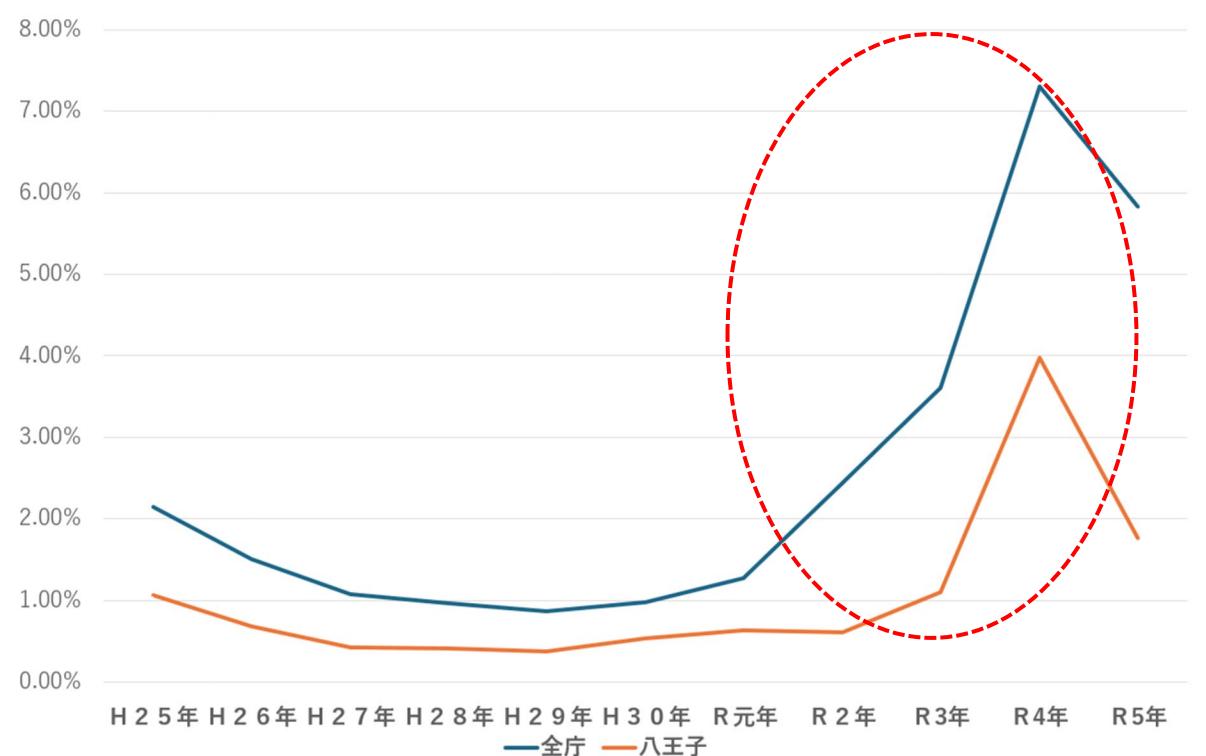
5. 連携の成果

高齢傷病者の市内収容率の推移



65歳以上 八王子市内収容率 平成22年と令和1年の比較
71.9% → 83.7%

搬送困難事例 全庁と八王子の比較



コロナ渦の時期も含め低く推移

6. まとめ

八高連の本質と効果

オールハ王子での継続的な水平な議論による
いわゆる
「腹の見える連携」の実現



在宅・施設→急性期病院への円滑な搬送

急性期病院→慢性期病院との連携強化

高齢傷病者の市内収容率の向上

慢性期病院の救急車の受け入れ数増加